

金沢区 文化フェスティバル 2006



日 荷 上 人

金沢区文化協会会報

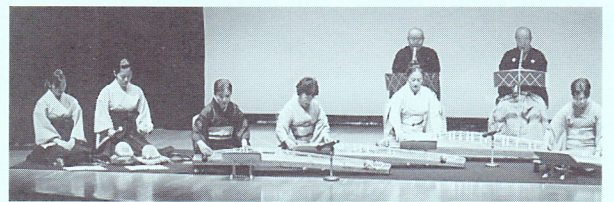
しおさい



金沢区文化協会
 編集 委員長 鈴木 稔
 ☎ 783-8760
 発行 人長 星 翠 雲
 ☎ 781-2624
 印刷 幸 栄印刷(株)
 ☎ 716-3366

第4回「か音さ輪」
 公演は、平成18年6月
 11日の日曜日、午後1
 時より4時半まで40
 0名の観客を集め、金
 沢公会堂で上演されま
 した。

第一部
 はジャン
 ル別競演
 が行われ、
 朗読、今
 様吟詠、
 箏曲及び
 女性コーラスと続き、構
 成吟詠「古戦場稲村ガ崎」
 では小学生による吟詠も
 あり、微笑まじさが感じ
 られました。また、磨き
 むかれた斯道の発表で、
 互いに影響し合いながら、
 区民と身近かなアーティス
 トでありたいとの願いが
 定着しつつあるようです。
 第二部は、郷土民話の
 企画で「上行寺開祖・日
 荷上人」です。
 《私は身延山の守護神
 になりたいので、私を身
 延山まで運んでもらいた
 い》と金沢山の仁王から
 頼まれた妙法は、称名寺



住職との賭け囲碁で勝ち、もらい
 受けた仁王像二体を担ぎ、三日三
 晩をかけ身延山に辿り着き、身延
 山の住職から妙法は「日荷上人」
 の法名を頂戴し、三本の榎の木を
 持ち帰った。……との物語をアレ
 ンジしたもので、「囲碁勝負」の場面
 では、毎回メンバーの変わる「か音
 さ輪わらべ合唱隊」の愛らしさが
 拍手を呼びました。
 「身延山」の場面では、
 仁神を担いで日夜登攀
 妙法終に至る身展山
 忽ち見る垂桜の赤葉と為るを
 恰も明王の
 炎間に立てるが如し
 と文化協会員自作の詩が吟じら
 れ、最後の「弥勒」では箏曲に木
 魚と鐘とシンバルの組合せが心地
 よい演奏で好評でした。
 持ち帰った榎の木3本の内の1
 本は、今も上行
 寺の境内に屹立
 し樹齢700年
 の風格と、日荷
 上人(妙法)の
 偉業を称えてい
 ます。
 また、舞台上
 は新手法のスク
 リーン映写が好
 評を博しました。



第七期 定時総会 開催



平成18年度第7期総会が5月21日(日)能見台地区センター大会議室にて開催されました。星会長の挨拶のあと、金沢区役所鈴木副区長が区長代理として文化協会が区の生涯支援事業や青少年事業に、また旧川合玉堂邸等に多大な協力をしてくれて

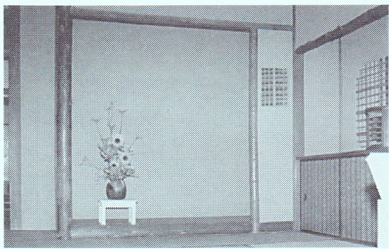
いる謝意と、今後更に地域社会に貢献する活躍と文化協会の発展を祈るとのご挨拶がありました。続いて議員団の幹事である黒川議員より議員の紹介と挨拶があり、星会長が議長に選出され議事に入り、第6期指針の経過説明、平成17年度事業報告、決算報告、監査報告、平成18年度事業案、予算案が提出され各々原案通り可決承認されました。質疑応答では木村邸東照宮跡史跡についての協力について、絵画展等各地区センターでの展示が開催困難なことについて、予算案並びに年会費の件について、各々活発で建設的な意見がありました。文化協会は各々につき積極的に対応を計り進めて来ておりますが、今後さらに期待に沿うべく努力することとして総会は終了致しました。

川合玉堂邸開園

予てより準備の進められていた川合玉堂邸の第一回開園が、平成18年4月1日土曜日に行われました。続いて5月6日、6月3日、7月1日と毎月一回、第一土曜日に開園しております。場所は京急・富岡駅から徒歩2分、しかし道順が分かりにくいというご意見が多く、駅のご協力により8月5日から、改札口を出た所3ヶ所に道順表示をし、道路にも立て看板を立て、駅にも道順マップを置いてありますので、訪れやすくなっております。また展示品につ



いても青梅の玉堂美術館と提携して、毎月何か新しいものをと心掛けております。最近の例では『雪の日』の絵巻物が大変好評です。大正12年1月、富岡では珍しい大雪で玉堂は書生と二人、二松庵に閉じ込められてしまった。雪見舞に訪れた下戸の棟梁をもてなそうと、囲炉裏に陣どり羊羹や最中を煮くずして汁粉をつくったところ、浅草の梅園よりも美味であったと自慢げに書いてある。約2000坪の園庭も、活動員の努力で極力元に戻すべく努力を重ねております。是非第一土曜日には玉堂邸を訪れまして、お楽しみと共にご提言をお待ちしております。なお4月の開園以来、金沢華道会が毎月床の間に季節の花を生けて下さり、来園者の皆様の目を楽しませて



「金沢区書道協会展」

第19回金沢区書道協会展は2月下旬会場を区外に移して大々的に開催しました。今までの会場は地区センターの会議室という狭さから半切判以下のサイズに限定してきましたが、「大きな作品を発表したい」、「会員のレベルは確実にアップしている」、「磯子区に良いギャラリーが出来た」ということから2尺×8尺サイズまでの大きさに幅を広げ開催しました。

結果、出品率は従来維持の75%。サイズ的な面、書体、書風、いずれもバランスがよく、予想以上の展示が出来た。それに何より収穫だったことは観覧入場者数が例年の一・四倍もあり盛会だったことです。



この記事を書いてふと「馬子にも衣装の諺を思い出し、一刻も早い区内に文化ホール、ギャラリーの誕生を切望するところ」です。

第八回 金沢区民俳句大会

金沢俳句会では去る6月4日、金沢地区センターにて、恒例の「金沢区民俳句大会」を開催しました。金沢区内の俳句愛好者42人が集いました。10位までの秀作を紹介します。

- 川畑 文子
- 赤嶋 昌夫
- 北野 一清
- 岡本 鳩舎
- 土居 恒二
- 藤森 志津
- 瀬戸 貢一
- 津田美奈子
- 宮島 静枝
- 野中 建吾

短歌大会の開催結果

金沢区民歌人会では去る4月30日、八景コミュニティハウスにて、金沢区民短歌大会を開催し、金沢区内の短歌愛好者41人が集いました。三位までの秀作を紹介します。

- 田中 國臣
- 沢田 文子
- 阿部 光子

博文公野島別荘 改修改築計画なる



野島公園の再整備計画の一環として、横浜開港一五〇年迄に野島の別荘地区を歴史ゾーンとして整備することが動き始めました。

別荘は改修改築をして横浜市の文化財に指定し市民に開放することとなり、文化協会や横浜オリオンライオンズクラブ、横浜金澤シテイガイド協会、金沢の街づくりの会の数年に亘る清掃ボランティアや秋の催しの運動が実り、さらには区役所、港南事務所のご努力により結実を見ました。

既に一部事業が始まっており、今年も清掃や催しは中止となりますが、この事業が無事成功するよう皆様と共に引き続き協力をしていきます。

金沢茶道会



じさいの頃は八景島で、春に三溪園で、伊藤博文公野島別荘や川合玉堂邸でも…。

金沢茶道会会員は、利休さまの心を次の世代に伝えてこうと務めています。

私共茶道人が、一度は目にする南方録に、利休さまの言葉、茶の湯の心構えが書かれている。(水を運び、薪をとり、湯をわかし、茶をたて、仏にそなへ、人にもほどこし、吾ものむ…)とある。

金沢茶道会は、各流派の先生が一丸となつて、次の奉仕を行っている。春と秋に金沢地区センターで、梅のころ自然公園で、あ



金沢スプリングコンサート

今年で5回目となった金沢スプリングコンサートは、日本の美しい歌を歌いついでゆきたいという思いからお客様と一緒に歌う参加型の楽しいステージをコンセプトに発足しました。毎年楽しみにいらして下さるお客さまのお陰で2年目よりチャリティーの形をとることが出来、金沢区文化協会、社会福祉協議会、海辺つくり研究会に些少なから贈らせて頂いております。

金沢区文化協会の益々のご発展を祈りつつ、心より御礼申し上げます。

佐伯 葉子

並木カメラサークル



写真部の、並木カメラサークル第2回・写真展が、3月14日〜19日までの6日間、「かなつくホール」で開催されました。特にメインテーマはないが会員14名が一年間の成果として、写真への感動を込めて風景写真を主体にそれぞれ3〜4点の作品を出品半切約60点が展示された。来場者にわかりやすく楽しめるように作品をレイアウトし、全体の流れを工夫した会場は、約五〇〇人の方々の高覧を頂き、見やすく楽しめたとの感想が寄せられました。

金沢歌謡祭



第11回金沢歌謡祭が7月2日(日)金沢公会堂で開催。出場者は、10代から90代までと広く、日頃の練習の成果を十分に発揮。

ハウエル・セツさん(川崎)は久しぶりの出場、「人生の始発駅」で一般三位。グランプリ大会に進出。千葉、埼玉、東京からの参加もあり、5名の審査員の先生方と一コーラスの歌唱で熱気溢れる大会でした。

優勝者は次の通り。スーパーシニア川原文男(金沢区)、シニア 武藤かよ(横須賀)、一般 川口のり子(大和)、なつめろ 斉藤博一(旭区)、デュエット決勝 中村・高木組(横須賀)、グランプリ大会優勝 川口のり子(大和)

絵本『金沢の民話』 発刊



金沢に伝わる沢山の民話の中から7話を選び、ぬりえ版を含む2種類の絵本にして、この度、横松進一郎区長のご挨拶と共に金沢区役所より発刊され、区内の小・中学校等に配付されました。文化協会では編集その他で協力させて頂きました。

その中の一つ『目つぶし阿弥陀』をご紹介します。

ある日、金沢の穏やかな海岸を歩いてきた金沢「宝樹院」のお坊様は、



「私は阿弥陀如来。疲れきつた私の心は、お前の心からの祈りに十分慰められた。ありがとう」その声が消えると同時に村人達の眼が見えるようになりました。このようにどれも、区内の各所に伝わるお話ばかりで、大人でも楽しめる絵本です。ぜひご一読下さい。

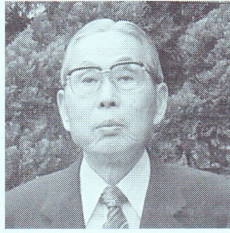
児童文化部・歴史部

た。訳を尋ねると、漁に出て魚と共に網に掛かった立派な仏様の体一杯に、お経を書いた沢山のお札を貼り一心に祈りました。するとどこからか、厳かな仏様の声がかえりて来た。

文化協会 行事予定 (連絡先)

9月30日(土) 金沢地区センター 第8回 金沢区児童・生徒席書大会	11月3日(金) 金沢公会堂 文化祭参加 第29回 金沢三曲演奏会
10月1日(日) 金沢地区センター 歴史講演会 『川合玉堂と金沢』	11月7日(土) 以下奇数月の第一(火) 金沢地区センター おやこで楽しむおはなし会
10月7日(土) 金沢公会堂 文化祭参加 金沢区吟剣詩舞道大会	11月22日(土) 26日 能見台地区センター 第3回 金沢区民絵画展
10月14日(土) 金沢地区センター 文化祭参加 第11回 児童アート教室	12月3日(日) 金沢公会堂 文化祭参加 第11回 金沢区日本舞踊連盟公演
10月11日(土) 金沢地区センター 第18回 金沢区民文化祭 「区民の作品展」	12月10日(日) 金沢公会堂 文化祭参加 第6回 金沢区小・中学校音楽祭
10月15日(日) 富岡八幡公園、 富岡並木地区センター 第7回 金沢区民俳句(吟行)大会	19年2月 金沢地区センター 第11回 「わたしたちの金沢」 写真展
10月14日(土) 金沢地区センター 文化祭参加 華道展	19年2月下旬 磯子区民ギャラリー 金沢区書道協会展
10月14日(土) 金沢地区センター 文化祭参加 秋季茶会	19年3月 金沢地区センター 文化講演会
10月15日(日) 金沢公会堂 文化祭参加 第26回 金沢区音楽のつどい	(701) 9720 (781) 5044 (788) 2691 (701) 9207 (784) 6548 (783) 3962 (781) 1483

個人会員紹介

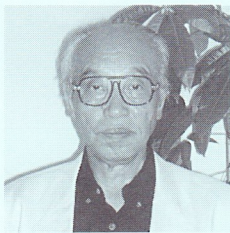


文芸部 北野 清市 (俳人)

昭和30年警察庁に採用。以来、県民の安心安全の砦として、13都府県に勤務した。そして、昭和59年福島県警察本部長を最後にリタイアした。

第二の人生は、終の住処探しから始まり、古都鎌倉と首都東京に隣接した金沢区の高台へ、昭和62年に移り住んで20年である。この間、素晴らしい立地条件のもと、俳句を始め、昨今は、俳句の輪を広げることが生き甲斐である。東風俳句会主宰、金沢俳句会会長それに最近、また新しい俳句の結社を立ち上げた。

涼風や「浮雲句会」誕生す (二清)



写真部 片岡 順一

飛行機がリズム・カルに翔ぶ姿に、浪漫を感じ、千

変万化の空間に羽ばたく銀翼に詩情を求め、北海道から沖繩へトヒコーキ野郎で約40数年撮り続けています。また、花・風景写真等ライフワークを広げ、写真の醍醐味を感じています。金沢区内では、写真クラブの指導をしながら、二科会写真部事務局の手伝いをし、「写真道」を学んでいるところです。

金沢高校PTA混声合唱団

金沢高校PTA混声合唱団は、金高創立40周年時に結成され、来年15周年を迎えます。金高創立50周年ではベーターベ



第25回 金沢区音楽のつどい

ン「第九」を生徒や地域の皆様と共に歌いました。現在の団員数は在校生、卒業生の保護者を中心に50名(女性40名、男性10名)でこ夫

婦での参加もあります。男性では金高出身の県議会議員で当文化協会顧問の国吉一夫さんも歌っています。月2回土曜日午後には練習をして、金沢区音楽のつどいには毎年参加し、他に県合唱祭、金高文化祭で歌っています。歌うことが好きな方、

団体 員 紹介

是非一緒に歌いませんか？お待ちしております。(森田)

清美会 (清美手芸教室)

清美教室は昭和62年、横浜市文化事業団の手芸教室として発足、その後平成3年、その一部が金沢地区センターで清美会として発足、金沢区文化協会に加盟現在に至っています。



教室の内容は、伝統的なもの(押絵、ちりめん手芸、ちぎり絵、つまみ画、染色など)、新しい潮流に乗ったもの(3D、デコール、編み物、紙工芸など)手芸全般です。また、コミュニケーションを図るため小旅行などもあります。

手芸は指先を使い、脳を刺激して、健康な日常をつくるのに良いと言われています。(片桐)

編集 後 記

横浜市からの補助金が削減されて2年目となりましたが、広報関係の予算はなんとか確保され、本年度も前年通りに「しおさい」を発行することができました。

皆様のご支援に感謝申し上げます。鈴木 一之瀬 炯次・氏家 総子・後藤 政也・佐野 史 瑞子・白井 俊一・鈴木 稔・野中 建吾・森川 淳子 (五十音順)